

自然の恵みを活かせる狭山市へ！

未来のエネルギーと入間川の再開発に取り組む

建設環境委員会は、今年度の重点目標・年間計画を決めて活動しています。そして、課題解決のための調査・研究に取り組み、市民ニーズや地域特性に考慮したまちづくりを提言し、市政の発展を追求します。

建設環境委員会

24年度の活動テーマ

再生可能エネルギーの活用



入間川など河川敷の有効活用



年間計画

- 7月…行政視察(岩手県)
- 8月…配水場を活用した小水力発電会議
- 9月…入間川河川敷の調査・研究
- 10月…川のまるごと再生プロジェクト会議
- 11月…東京狭山線現地調査

一口メモ

行政視察とは、市政の発展と向上のため目的を定め、先進的な事例を学ぶために他の自治体などを訪問し研修を受けることです

岩手県へ行政視察

実施日 7月24日～26日
 参加者 加賀谷 勉 太田 博希 高橋ブラクソク久美子
 土方 隆司 猪股 嘉直 小谷野 剛 大島 政教

バイオマスタウン構想 (葛巻町)

新エネルギー政策に取り組んだ先見性と町の資源を有効に活用していく思想は見習うものがあった。また、補助金制度を有効に活用して、大きな事業にチャレンジしていた。



バイオマス施設のほか風力発電所も視察

和賀川ふれあい広場 (北上市)

「水と緑と健康」がテーマのまちづくりを実施。広大な河川敷に、数百種類の草花や木、せせらぎ清流、テニスコート、噴水、野外炊事場などがあり、市民の憩いの場として利用されていた。



災害時にも使用可能なふれあい広場の野外炊事場

※ほかに、野田村の災害廃棄物の状況を視察

視察の成果を狭山市に！

提言しました

再生可能エネルギー活用促進は補助制度の拡充を！

実施しました

川のまるごと再生プロジェクトは所管事務調査を実施



保健福祉センター内に設置

■相談時間
 平日は、9時から17時30分まで、時間外や土・日曜日、祝日、年末年始は転送電話

権利擁護支援センター

高齢者や障害者が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために

兵庫県芦屋市

■事業内容

- ①権利擁護に関する専門相談
- ②虐待などの権利侵害や権利擁護の専門的支援
- ③成年後見制度の利用相談などの専門的支援
- ④高齢者や障害者などの権利擁護の普及啓発や講演会の開催
- ⑤権利擁護の支援を推進するネットワークの構築と活動
- ⑥地域の権利擁護支援の担い手養成と活動

■視察を終えて

相談から支援までを一元的、そして専門的に対応しているため、安心して相談できる。また、それぞれのケースを適切に判断し、支援が行っていると感じた。

■設置後の成果
 ①権利擁護支援の担い手育成で、支援の輪が拡充
 ②課題整理が容易になり、適切な支援ができる
 ③成年後見制度の利用支援が迅速・円滑になったなど多数あり。

で24時間対応している。

高齢者・障害者を支える環境づくりと地域主体の教育体制づくり

文教厚生委員会

文教厚生委員会では、芦屋市と奈良市を視察。今後の体制づくりの参考にします。

実施日 10月18日～19日
 参加者 町田 昌弘 内藤 光雄 齋藤 誠 金子 広和
 矢馳 一郎 広森すみ子 東山 徹

■事業の効果
 ①大人と子どもが向き合え

■事業内容

- ①イベント…クリーンキャンペーン、交流の集い、防犯防災体験、音楽観賞会、教育講演会など
- ②学習支援…キャリア教育、英語活動、地域学習、地域交流、放課後学習など
- ③環境整備…図書整理、ピクト作り、図書収納棚、遊具の美化、除草、剪定、花植えなど

■事業開始までの経過

19年度に、小学校区を単位に「夢・教育プラン」事業を実施する組織が立ち上がり、翌年には、中学校区を単位に「学校支援地域本部」を設置した。22年度から、「地域で決める学校予算」事業として中学校区で開始した。

■事業の概要
 奈良市教育ビジョンに基づき、「地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進」を踏まえ、地域で決める学校予算事業を奈良市地域教育推進事業に位置付け、地域と学校が連携・協働した事業を推進する。

地域で決める学校予算

地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進を図るために

奈良県奈良市



担当部署からの説明を受ける

■視察を終えて

中学校区を単位に、学校・地域・家庭が連携し事業計画から予算書作成まで全てを行っており、まとまりの良さに驚いた。また、教育活動の充実はもちろん、地域コミュニティの充実など多様な効果がある事業であった。しかし、特定の団体などへの依存も多く、若い世代や地域全体の支援、人材の確保などが今後の課題だと感じた。

①時間の拡大・教員の教育活動への専念→子どものボランティアへの関心
 ②地域住民の活動拠点が広がる→知識や経験を活かす場が拡大
 ③地域教育力の活性化が向上→地域の絆が深まる